

平成22年10月26日

「青森県道路交通環境安全推進連絡会議」を開催

～交通事故対策の実施に向けて、県内の「事故危険区間」を明らかにし、
「選択と集中」により事業を進めます～

本会議は、交通安全事業の透明性・効率性を高め、データに基づく効果検証のみならず、地域の方々のご意見を反映しながら交通安全対策を実施していくことを目的に、道路管理者、警察関係者、学識経験者及び道路利用者代表の方々から幅広くご意見をいただくために開催いたします。

交通事故対策の実施に向けては、青森県内の国が管理する道路の「事故危険区間」をリストアップし、重点的に対策する区間を「選択」し、「集中」して対策を行っていくため「成果を上げるマネジメント」として取り組み、事業を進めていきます。

◆日 時：平成22年10月28日（木） 13：30～15：00

◆場 所：青森河川国道事務所 2階大会議室
（青森市中央三丁目20-38）

◆議 題：①交通安全事業に係る取り組みについて
②「事故危険区間（一次選定）」の考え方について
③「事故危険区間（一次選定）」の抽出結果について
④「事故危険区間（二次選定）」の考え方について

など

◆委 員：別表1 委員名簿参照

◆経 緯：本会議は、県内における安全な道路交通環境を形成していくため、青森県警察本部と道路管理者が緊密な連携を図りながら、安全で円滑な道路環境の整備を推進することを目的に「青森県道路交通環境安全推進連絡会議」として、平成13年3月に発足しました。

※記者発表会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ】

「青森県道路交通環境安全推進連絡会議」

事務局：国土交通省 青森河川国道事務所 交通対策課

課 長

しぶたに まさゆき
渋谷 正之

TEL：017-734-4575

青森県道路交通環境安全推進連絡会議委員及びアドバイザー委員名簿

所 属 機 関	役 職	氏 名	摘 要
青森大学 経営学部長	教 授	井上 隆	アドバイザー委員
八戸工業高等専門学校 建設環境工学科	教 授	今野 恵喜	アドバイザー委員
(財)青森県交通安全協会	専務理事	石田 省吾	アドバイザー委員
(社)青森県安全運転管理者協会	常務理事	佐藤 忠	アドバイザー委員
青森県交通安全母の会 連合会	会 長	間宮 安子	アドバイザー委員
社会福祉協議会	専務理事	高杉 金之助	アドバイザー委員
東奥日報社政経部	記 者	古川 路子	アドバイザー委員
青森自賠責損害調査事務所	所 長	古舘 修一	アドバイザー委員
青森県警察本部交通部	交通企画課長	中田 稔	推進連絡会議委員
青森県警察本部交通部	交通規制課長	橘 淳一	推進連絡会議委員
青森県県土整備部	道路課長	三上 俊孝	推進連絡会議委員
青森県環境生活部	県民生活文化課長	近藤 宏	推進連絡会議委員
東日本高速道路(株) 東北支社	青森管理事務所長	天野 徹	推進連絡会議委員
東日本高速道路(株) 東北支社	八戸管理事務所長	林 敏夫	推進連絡会議委員
国土交通省 東北地方整備局	青森河川国道事務所長	久保田 一	推進連絡会議委員

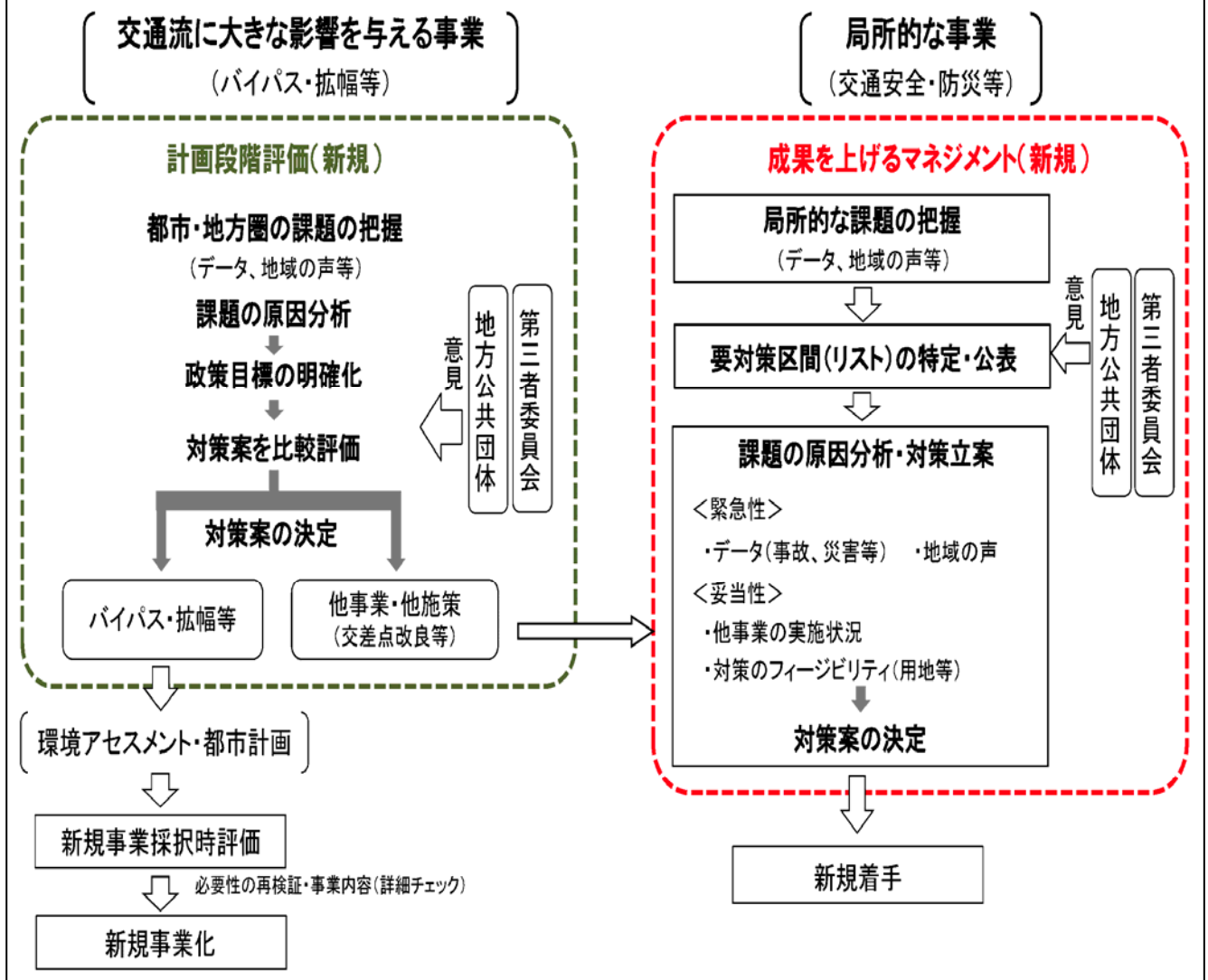
交通安全事業に係る取り組みについて

1) 政策目標評価型事業評価の導入に係る取り組み

公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業の前提となる政策目標を明確化した上で、事業の必要性及び事業内容の妥当性が検証可能となるよう評価の手法を改善していく（政策目標評価型事業評価の導入）。

また、これを踏まえ、道路事業においても、バイパス・拡幅事業等について計画段階評価を導入していくとともに、局所的な交通安全事業に対しては、データや地域の声等に基づいた、「成果を上げるマネジメント」に取り組んでいくこととする。

道路事業の透明性・効率性を高めるため、バイパス・拡幅事業等に計画段階評価を導入するとともに、局所的な事業に対し、データ等に基づく「成果を上げるマネジメント」の取り組みを導入。



2) 「成果を上げるマネジメント」(交通安全分野)の導入

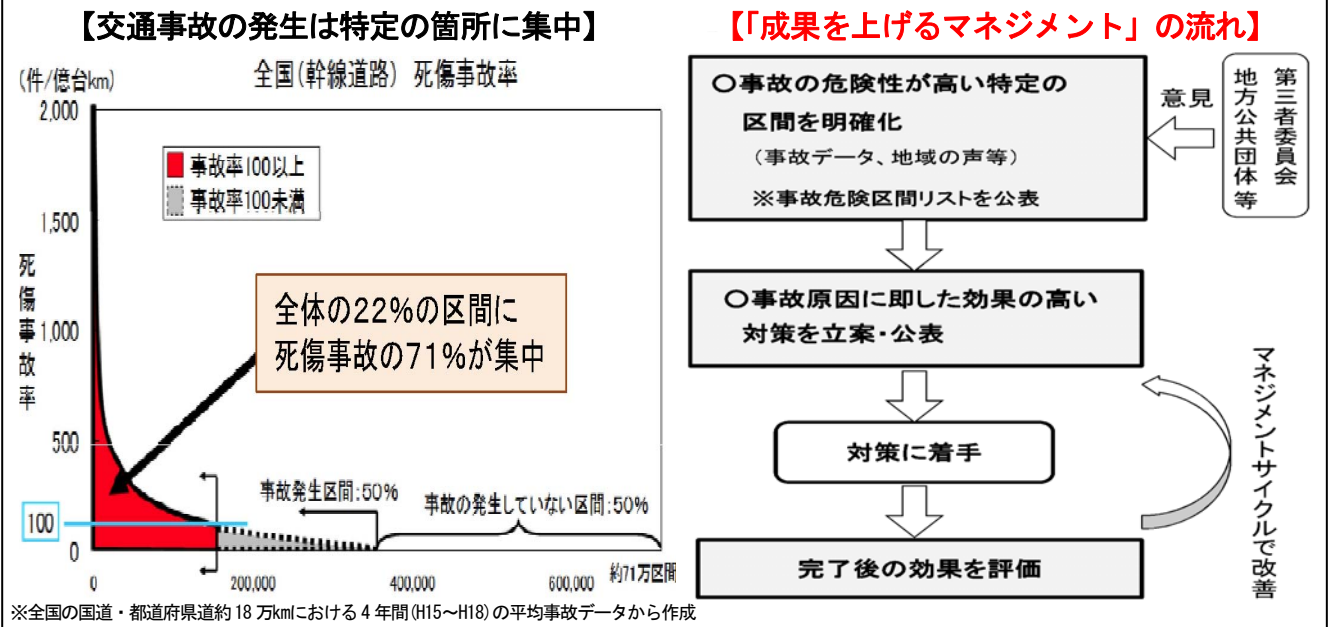
「成果を上げるマネジメント」の交通安全分野については、

- 事故データや地元からの意見を基に事故危険区間リストを作成する。
- 事故危険区間リストの作成に当たっては、地元地方公共団体や地域住民、学識経験者、関係機関等からなる委員会から意見を聞く。
- 事業完了後に、事故データを活用した事業効果の分析及び評価を行う。

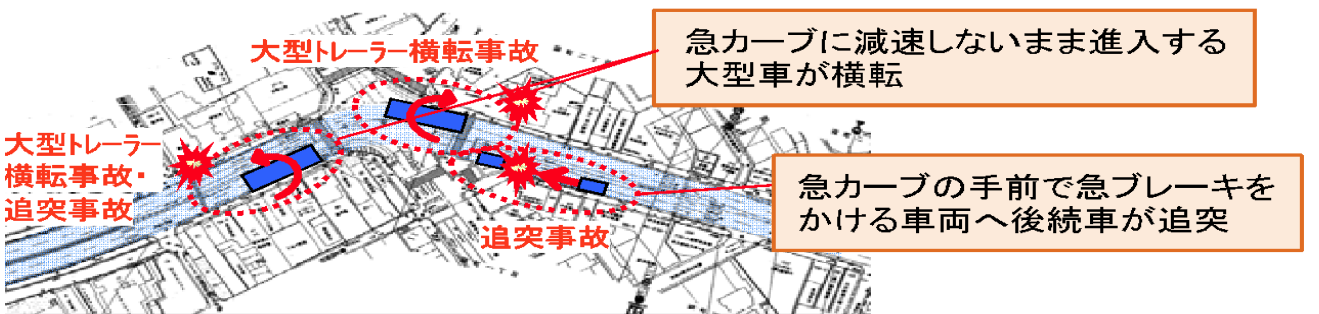
といったマネジメントサイクルを適用することとし、効率的・効果的な交通安全対策の実施に努める。

「選択と集中」

限られた予算の中、交通事故対策への投資効率を最大限高めるため、「成果を上げるマネジメント」を交通安全分野に導入。



【事故要因に即した対策の立案 (イメージ)】



- ・ 道路線形の見直し (急カーブの改善)
- ・ 視距の確保 ・ 減速路面表示 ・ 注意看板 等